

都島だより

発行責任者

明見 和彦

〒371-0055
群馬県前橋市北代田町156-5
TEL 027-232-5084



(社)浪速工業会
関東支部会報

2009年(平成21年)5月 第39号

事務局 馬江 治喜

〒234-0056
横浜市港南区野庭町696-6
TEL045-841-8885
E-mail nanium@c3-net.ne.jp

題字デザイン 岡田宏三

NEWS39号

関東支部・現在会員数 ◆ 合計526名

◆M・機械110、ME・機械電気22名◆A・建築93名◆E・電気・電子工学168名◆C・土木・都市工学49名◆C I・工業化学・理数53名◆L・普通12名◆工専19名

平成二十一年度
関東浪速工業会会長ご挨拶



C33 明見 和彦

新緑の候、関東浪速工業会々員の皆様には、益々のご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。平素は本会運営に何かとご協力ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。この度一月の総会に於きまして会長の職務を仰せつかる事になりました。長い歴史と、先輩方の素晴らしい実績を持つ当会に係る事は大変感慨深いものがあり、重責を感じております。微力ではありますが出来る限りの努力をして参りますので何卒宜しくご指導とご支援の程お願い申し上げます。本会は「会員相互の親睦を図り知識情報の交換を通じ会の発展を図る」この事を主として皆様方に一人でも多くの方々に参加して頂けます様幹事会に於いて行事の計画策定を図って参りたいと考えております。二十一年度行事予定は総会での報告に従いますと、

四月 第28回 春季ゴルフコンペ
五月下旬 Mニュース39号発行
七月 見学会
十月 落語会
十一月 一泊懇親会
十一月 第29回 秋期ゴルフコンペ
十一月下旬 Mニュース40号発行
幹事会は(二月、三月、五月、八月、十月)となっております。皆様方のより多くの参加を図る為、昨年に続きMニュースやお手紙を通じ行事のPRに努めて参ります。

又皆様のご意見、ご提案も寄せ戴ければありがたく思います。ぜひ皆様のお力で盛り上げて頂きます様お願い申し上げます。尚既にご承知の如く当会の運営には、関東在住会員の皆様が納入して頂いた浪速工業会会費の一部が還元されたもので賄われております。就きましては今後も引き続き皆様方の一段のご協力をお願い申し上げます。今年は昨年末の金融危機に伴い経済の不況で景気の悪化が世界中に広がり、この世界経済同時不況は長期化の様相です。最後になりますが、この時期を乗り越えられます様又ご家族の皆様方には益々のご健勝を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

見学会と一泊懇親会のご案内

見学会



日産エンジンミュージアム

事務局より

本年度の行事として、7月に見学会と11月に一泊懇親会を企画いたしました。見学会では、普段見学出来ない日産のエンジン工場を見学し最新の物作りの作業現場を目の当たりにすることが出来ます。また、一泊懇親会では近場でありながら箱根で一泊しゆっくり昔話や近況などを交え懇親を図る予定ですので、ふるってご参加下さい。

一、見学会
・日時 7月9日(木) 13時J.R新子安駅改札出口に集合。徒歩(15〜20分)又は路線バス利用。見学は14時から16時の予定
・見学先 日産横浜工場とエンジンミュージアム(横浜工場は日産発祥の工場)

・見学のポイント 最新のエンジン組立てラインで人とロボットの融和した作業をガイドの案内で間近に見学します。ビデオ上映、説明、質疑応答などもあります。エンジンミュージアムは創業時からの歴代のエンジン他の展示物を見学します。

・見学後の懇親会 新子安駅周辺又は近場で簡単な懇親会を行い、解散は19時頃を予定しております。

・参加費 懇親会費用として3000円程度

・備考 未就学のお子さんの同行はできませんのでご了承下さい。



箱根

二、一泊懇親会
・日時 11月8日(日)〜9日(月)
・行先 箱根近辺。宿泊先等詳細は決定次第別途参加者にご連絡します。ご夫婦でのご参加も歓迎します。

・予算 宿泊費として12000円程度。交通費などは個人負担。

三、申込方法 見学会・一泊懇親会の方々につき参加ご希望の方は科、卒年、氏名、参加人数、見学会にご参加の方は勤務先・役職(日産への見学者リスト中に記載の必要あり)を電話、FAX又はEメールにて左記宛て申込みください。多数のご参加をお待ちしております。

四、申込締切 6月15日(月)

五、申込先
事務局 馬江 治喜まで
TEL・FAX 045-841-8885
Eメール nanium@c3-net.ne.jp

新企画です。
奮ってご参加ください!



イメージ



金田 龍之介さん急逝

「母校空襲罹災の記」を毎号寄稿して頂いていました俳優の金田龍之介さんが三月三十一日急逝されました。享年八十歳。迫力ある悪役から人情味あふれる善役まで優れたセリフ術と存在感で幅広く演じる脇役として舞台や映画、テレビで活躍されました。「母校空襲罹災の記」の連載は最終回までの原稿をお預かりしており今後も連載を継続させて頂きま

す。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

母校空襲罹災の記

（昭和二十年六月七日）

「四十四年目の役者」より抄録



M 21 金田 龍之介

五 Mニュース前号からの続き

八月六日、その日も大八車と悪戦苦闘して帰って来たら、寮の部屋の壁に

「広島に新型爆弾、落下」という見出しの号外がはってあった。大学生が「アツやったか」といった。私は岡山にいる父や母、妹弟のことがさっと頭をかすめた。広島が全滅したというような記事であった。5ヵ月前に担任の大河原嘉徳先生が広島に入隊しておられるのだが、先生は大丈夫だったかと心配した。夕食のとき、仁科研究室というところで、マッチ箱一つくらいの大きさで、戦艦一隻ふき飛んでしまうくらいの性能のある爆弾を研究しているのだという話をしてくれた学生がいた。相変わらず訓練は続いた。「肉弾挺身隊斬込隊」の歌で、軍歌演習もやった。

《命一つひきかえに、百人千人斬つてやる。日本刀よ銃剣よ、腕前みよと敵陣深く、こよいまた行く斬込隊》、《草のはずれもしのびつつ、身には爆薬、手榴弾》というような歌だった。

他には、「長崎物語」の《赤い花なら、まじゅーしゃげー……》とか、

《都バタバヤ、運河も暮れて……》などが夜になつてからよく歌われた。

八月八日、訓練から帰ると、ソ連が宣戦布告したという号外がはってあった。ドイツやぶれ、イタリアもバドリオ政権になって無条件降伏し、日本は孤立無援で戦争している時、ソ連も敵側にまわったかと思うと、「こちらもあかん」と死ぬ覚悟をよけい強く固めた。その晩、中尉が酒を飲んで、上半身裸で、学生たちの部屋に顔を出した。「教官、戦争勝ちまんのんか！」とたずねた学生に「神州は不滅じやい」と怒鳴り返して「我が軍に必勝の策あり、心配すな！」と、わしにまかしとけ、という調子で赤い顔をしてわめいていた。その夜のソ連参戦ニュースは、不愉快などというもおかしいが、見捨てられたような人間としての信義に反するじやないかというような、とにかく、不愉快としか言えないような無気持であった。こっちは死ぬ覚悟でいたし、原爆のことは、詳しく聞かされていなかったから、私の頭では理解できなかった。新型爆弾より、ソ連参戦の方がガクッと来た。

八月九日夕刻、寮に帰ると「新型爆弾、長崎に投下」という号外がはってあった。(ブラトニウム爆弾という新しい名前も出ていた)その頃になると、みんな原子爆弾という大変な爆弾が日本の仁科研究室より先に、アメリカで完成したのだということを知っていた。新聞には、白いシャツを着ていると、熱風はさけられるから、白い物を着るようになって書いてあった。

八月十日、特攻訓練終了式で、全員整列し、老少佐の話聞いた。「これで学徒特別攻撃隊の訓練は終わるが、緊迫せる我が国の現状に鑑み、諸士のお召しの日も間近であろう。いざれ戦場において、まみえることであろう

が、その日まで、各学校において勤労働員先において心身を鍛え、やがて一朝有事の晩には大君の、醜の御楯として奉公できるよう、自重自愛されんことを望む。「かしら！、なかー」の号令で敬礼して解散し、松下電工の門を出て行った。門真の駅まで泉尾工業の北村と二人で歩いた。京阪で蒲生まで出て、省線の京橋に乗りかえ、桜の宮で私は降りた。降りる前の彼は「また逢おうや、いっぺん能勢の山奥だけど遊びに来いよ」、「おおきに」、「それまで生きとつたらなハハハ」、「ハハハ生きとつたらな」と挨拶して別れた。学校に帰って、岡本教官に報告した。また、大丸から松坂屋にリムを運ぶ仕事に戻った。級友の瀬戸一彦が松坂屋にいる私の所へ袋に入れたトマトを持ってきてくれた。青いトマトであった。「うちの裏の焼け跡で作ったんや、赤こなるまで置いといたら盗まれるんだ」と石の上にしやがみ込んで、瀬戸は言った。私も盛り込んで青いトマトを食べた。

原爆投下後のある日、戎橋まで箱車を押しで行くと、B 29 一機が西の空をゆっくり飛んで行った。空襲警報は出たのか、出ないのかもう麻痺してわからなかった。橋の欄干にもたれてそれを見ていたが、「新型爆弾！」と一瞬ゾッとした。B 29 一機、ひよっとしたら……。戎橋のそばの、地下の便所へ待避しようかと思つたが、「日本男子が便所の中で死ぬるか！」と気を取り直して、また橋の欄干に手をついて、B 29 の行き過ぎるのをにらみつけていた。あとさきするが七月にも、松坂屋に出勤すると、いきなり警戒警報、続いて空襲警報であわてて、頭巾をかぶり、鉄兜を付けると、「全員待避！」と放送されて、隊伍を組んで日本橋松坂屋の裏の焼け跡に作られた大きな防空壕の中に駆け込んだが、やがて始まった空襲のものすごさには、じゅうぶん堪能した。ドスドスン、ドカンドカ

ンとやるので、体はがね上がった、頭が壕の天井にぶつかる。物を言っている暇も何も無い。虚脱感とか死とかを安易に考えていたわけではないが、慣れていると思つたのに、なかなかどうして猛然と生きたいと思つた。

(次号へつづく)

春季ゴルフコンペ報告

E 36 竹村 繁幸



第28回ゴルフコンペが平成21年4月23日(木)にノーザンカントリークラブ錦が原ゴルフ場(さくら草コース)にて開催されました。荒川の河川敷コース特有の風に悩まされながらも、快晴のお天気に恵まれ、久方ぶりの顔合わせで10名の参加者(少なくとも残念)を得て、楽しくラウンドできました。因らずも幹事の小生が優勝してしまい、荒川の風は小生にだけ神風となったようです。尚、秋(11月予定)のコンペは平成15年以降の優勝者による優勝カップの取りきり戦とのダブルコンペを企画しています。



第28回 ノーザンカントリークラブにて

戦績表

順位	氏名 (卒年)	OUT	IN	GROSS	HC	NET	賞
1位	竹村 繁幸 (E36)	45	42	87	9	78	BG、NP
2位	細川 俊 (E36)	50	52	102	23	79	
3位	笹治 博司 (E36)	49	46	95	15	80	小波
4位	田中 進 (E35)	45	56	101	17	84	DC
5位	吉田 浩 (E29)	53	59	112	26	86	
6位	菅家 通通 (C140)	54	58	112	26	86	
7位	多賀松 彦 (E42)	54	43	97	10	87	DC、大波
8位	明見 和彦 (C33)	53	48	101	12	89	
9位	岩崎 亮平 (E29)	52	54	106	17	89	
10位	西井 久 (A57)	56	52	108	18	90	

健康長寿



元教諭
清水 一三雄

★賢く生きて、延ばそう健康寿命!

日本は世界一の長寿国である。その一方で、認知症や寝たきりなどに悩む高齢者も増えてきている。

〔健康寿命に目を向けよう!〕私たちはこれまで、どれだけ長く生きられるかを示す「平均寿命」を、寿命の物差しにしてきた。しかし、それは正しい考え方とは言えないのだ。平均寿命とは、健康が病気かは別にして、何年生きられるかという寿命の長さを図るものであって、それが飛躍的に伸びた今、寿命の質が問われている。そして今、生活の質にも目を向け、日常的に介護を受けずに、心身ともに自立して健康に暮らして生きられる期間を表した「健康寿命」が新たな指標としてクローズアップされてきた。健康寿命を延ばすことは、元気で健康に暮らせる期間が長くなることであり、人生をより充実させることにつながる。健康寿命とは、平均寿命から介護や看護を受ける期間を差し引いた年数のことで、健康的に自立して活動できる平均期間を言う。長寿の質を示す指標として世界保健機関(WHO)が提唱し、推計値を公表している。2002年での日本は男性72・3年、女性77・7年と健康寿命も世界一だが、平均寿命との差、つまり非自立期間は、男性で6・1年、女性で7・6年ある。即ち、この非自立期間を短くすることが健康寿命を延ばすことになる。自助努力で健康寿命を延ばして、できるだけ長く活発に暮らして価値ある人生を送りたいものだ。

★健康寿命こそ真の寿命

楽しい老後は、健康から始まる。さあ、あなたも、延ばそう健康寿命!

〔平均寿命の落とし穴〕平均寿命が伸びていると、自分の寿命まで延びるような気がするが、正しい考えではない。「何も努力しなくても、自分は平均寿命の年齢まで生きられる」と思い込んでいたら、平均寿命のマジックに他ならない。

★習慣が人を作る!心も身体も!

長寿の名医・日野原 重明氏の名言である。即ち、生活習慣が如何に大切かを言い表しているのだ。その良き生活習慣を身に付けるのは、まさに自己責任である。賢い心、強い意志がもたらすのだ。でも、人は如何にも愚かである。しかし、賢く生きて、強い意志を持ち、生活習慣を重視して、生活の質を高めて、食事や運動といった全ての人のとって身近なことを実行することである。さあ!実行だ!それにはライフスタイルが鍵になる。

① 元氣な身体作りを心掛けよう。

運動する人ほど人生に満足感がある。生活習慣の中に歩行などの身体運動を取り入れて身体機能のレベルを上げる。どんなに高齢になっても、運動の効果は期待できる。手遅れとなる年齢や機能レベルは無いのだ。寧ろ機能の低下している人ほど、運動の効果が大きかったというデータもあると言う。身体機能を貯金のように貯めれば老化による目減りのスピードを遅らせることができる。

② 要介護の原因となる疾患を予防しよう。

日頃の悪い生活習慣が積みも積もって起こる病気や転倒による骨折、高齢に伴う衰弱など、様々な原因があるが、生活習慣を改善したり、適切な治療を心がけよう。

③ 自然治癒力を高めよう。

人間には、自然治癒力と言う素晴らしい能力がある。有効に働かせて、生活習慣を見直し、もとの健康な身体に戻しましょう。

④ 前向きな考え方が健康寿命を延ばす。

心身共に活発に暮らして老化のスピードを遅らせる事。趣味や運動、社会活動などに参加している高齢者は、健康寿命が長い。逆に年を取ったからと、身体も頭も使わないでいると、その機能はどんどん衰えていく(廃用萎縮という)ので、要注意、例え、病気や障害を持っていても、自分が前向きであれば、健康である。健康寿命は自分が健康だと自覚していられる期間という意味合いが最も大切だ。健康寿命は身体機能だけを指すものではなく、仮に身体機能が低下しても、常に自分に対して前向きなイメージを持って、前向きに考え、生きて行くことが何よりも大切なのだ。

人は何故自ら老い急ぐのか、人は精神(気)から老いる。だが精神(気)は老いない。

EU圏シリーズ 第一回

白い都 ヘルシンキ

A27 田中 瑛也



フィンランドの首都、ヘルシンキはEU加盟諸国の中で東端の国、フィンランドの人々は自国を北欧であって、北欧でない国と評する。デンマーク、スウェーデン、ノールウェイの三カ国は、同一種族の派生して成立した国家、国家体制も君主制である。対してフィンランドは、

東洋系の種族フィン族がユーラシア大陸を西に流れて、樹立した国で政治体制も共和制と異にして、国民は自国の独自性に誇りを持つ。十三世紀にカトリックの総本山ローマ法王は、このフィンランド地方の統治をスウェーデン国王に委ねた。この期に端を発して隣国ロシアとの抗争の歴史を歩む歴史を担う。当時の首都はヘルシンキでなく、スウェーデンに近いツルクで支配者スウェーデンの国語を公用語とし、開設された大学もスウェーデン文化の浸透にと向けられた。以後歴史は北欧戦争で国力の落ちたスウェーデン国の手中から国土は、1712年ロシアの領土に替わる。時代は下り1809年スウェーデンは、ロシアと戦い敗れフィンランド国全土がロシアの支配下に入る。1917年のロシア革命によってロシア帝政は崩壊し、フィンランドに独立の機をもたらし。近代国家の道を歩み始めたフィンランドではあるが、ドイツナチズムの台頭により、ドイツ、ロシア両大国の間で、自国は翻弄されつつも耐え抜き、1947年パリ講和会議批准、1957年国連、北欧同盟に加盟し中立路線の途を確立し、1995年EU加盟へとヨーロッパの一国である存在感を示す。フィンランドの首都ヘルシンキは、目まぐるしき変転する近現代史の足跡を、三つの表情を顔に顕し、我々に語りかける。先ず都市の中央に建立する1852年完成のエンゲル設計によるルター派大聖堂、屋根は、青銅板で葺かれたキュウボラ、正面は6本のコリント様式の柱で建物を固める(写真1)。



写真1 (大聖堂)

カトリック聖堂の荘厳さはないが、青いキューポラに対する建物の白い壁が映える。この大聖堂の前庭をなす広場は、その広場の中心にかつての支配者であるロシアの皇帝アレキサンダーⅡ世のモニュメントを据える。ここにフィンランド自国の生み出した文化でなく、スウェーデンからの布教された新教の教会、ロシアにより支配された過去の統治者の像、三つの表情の二つは他国によりもたされた遺産である。他国に支配された過去から脱却したフィンランドは、前世紀になりようやく自国独自の表情を顕す。その表情は、北欧の和らいだ陽光に萌える建築群、サリーネン設計中央駅、シーレン設計国会議事堂、アールト設計フィンランディアタワー、とりわけ際立って印象に残ったのは、1952年に開催されたオリンピックの会場となったスタジアムの72mの高さのタワーの白さ(写真2)、近代人がスポーツに憩いを求め、古い教会より競技場の観衆として余暇の時を、費やす様になったと考えるならこのタワーはまさに「白い伽藍」として形容出来る。フィンランドの国民文学として「カレワラ」は今尚世界文学に普遍的価値を持ち続けているが、より人口に膾炙されているのは作曲家ジャン・シベリウス(1865~1957)である。彼の作品「フィンランディア」は国民としての民族性を奏でた作品から全世界市民の心に染みわたる作品として成長した。彼の偉業を偲んで建設された公園には、エイラ・ヒトウネン創作のパイプのモニュメントが、シベリウスの肖像レリーフとともに針葉樹林の公園を彩る(写真3)。ところで世界遺産に登録されたスオメンリンナは、ヘルシンキ港からフェリーで15分、港の入口にある。

スオメはフィンランド人が自国の国名を呼ぶ名称で、リンナは城を意味する。フィンランド城とも呼ぶのがふさわしい。度重なるスウェーデン・ロシア戦争、クリミア戦争、フィンランド国内での争乱等でこの島は、重要な場となりそもそもスウェーデンがロシアの侵略を防ぐ目的で、築かれたのが現実にはロシアがスウェーデンの攻撃を防ぐのに利されたとのアイロニーを秘める。島には、要塞としての機能を果たすべく兵舎(写真4)、防空壕、造船所、小宮殿等、戦時色一色で茶色が基調色である。世界遺産に軍事施設が登録された意義にやや疑問を感じるが、国に防備が必要だとの奨め、逆に無駄な戦いをするなどの諫めの意味にもとられる。大聖堂、オリンピック・タワー、シベリウス肖像等白を基調とした寒色に対してスオメンリンナの茶色の暖色は、戦いによって落とされた血痕の様に感じられる。スオミ(湖の国)、フィンランドの国旗に顕された白地に蒼の十字の図柄は、永世中立の道を歩むフィンランド国民の請願であり、首都ヘルシンキはその顔として存分に意志を表現している。



写真2 (オリンピック・タワー)



写真3 (シベリウス公園)



写真4 (スオメンリンナ島)



Finland
EU圏シリーズは3回の掲載予定です。
第1回 フィンランド 東端
第2回 アイルランド 西端
第3回 スペイン 南端
乞うご期待!

桂米左独演会のお知らせ(速報)

事務局より



桂米左

2009年10月18日 浅草見番

上方落語会で活躍中の桂米左(A59木村 佳氏)の東京独演会の日程について速報が入りました。詳しい開演時間、会費等は未定ですが、ご興味のある方は、事務局までお問い合わせください。お問い合わせをいただいた方には決定後に詳細案内をさせていただきます。
開催日 平成21年10月18日(日)
開催場所 浅草見番(台東区浅草3-33-5)
会費 未定
お問い合わせは 事務局・馬江まで 科、卒年、氏名、参加予定人数を電話、FAX又はEメールにてお問い合わせ下さい。

TEL・FAX 045-841-8885
Eメール naniun@c3-net.ne.jp

関東青葺会

陶芸会へのお誘い



恒例の関東青葺会主催・陶芸会を今年も陶芸家として活躍されているA47卒 柚木 寿雄氏のご好意にて開催する事となりました。他科の皆さんの参加も大歓迎です。奮ってご参加下さい。陶芸が初めてという方も、柚木氏とスタッフの方のご指導により楽しんで取り組んでいただけます。

開催日時 10月3日(土) 13時より17時30分
終了後、国立駅周辺にて懇親会開催
開催場所 国立市『国立自由工房』
会費 7,000円(懇親会費含む)
定員 二十二名(定員になり次第締切)
申込締切 8月31日(月)
申込方法 卒科・年・氏名をFAX
又はEメールにてA37森 芳信まで
FAX 04-7184-8413
Eメール 3tree-yoshi@fcom.home.ne.jp

訃報

A14年卒	廣瀧 一男氏	平成20年11月7日
M23年卒	武原 義秋氏	平成20年7月20日
M21年卒	金田龍之介氏	平成21年3月31日
E13年卒	加藤 利夫氏	平成21年3月17日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

次号のMニュースは平成21年11月発行予定です。